次世代育成支援に関するアンケート調査（就学前児童対象）

※封筒の宛名のお子さんの保護者の方に答えていただくアンケートです。

【ご協力のお願い】

日頃から箕面市政に関し、ご理解、ご協力をいただき本当にありがとうございます。

箕面市では、次代を担う子どもたちが健やかに成長できるような社会をめざして、平成１７年に計画期間５年の「箕面市新子どもプラン（箕面市次世代育成支援対策行動計画）」を策定し、さまざまな「子どもに関する施策」を展開してきました。

このプランが平成２１年度に期間満了を迎え、次期子どもプランを策定するに際して、これまでの子どもに関する施策を一層充実させるため、「お子さんの生活実態や保護者の方の子育てに関するお考えやご意見」を把握することを目的として、このほど「次世代育成支援に関するアンケート調査」を実施することとなったものです。

この調査は、「統計法」第８条に総務大臣への届け出が義務付けられている「届出統計調査」で、アンケートの対象は「箕面市在住で、０歳～小学６年生までの乳幼児・児童がいらっしゃる家庭」の中から、無作為に抽出した約3,600人の方々です。

なお、統計法の定めにより、調査票の記入内容を漏らしたり、他の目的に使用したりすることは固く禁じられており、回答いただいたアンケート内容は数字で統計的に処理した後、本市や国、大阪府の「次世代育成支援施策の検討」にのみ利用するもので、回答者個人を特定することは一切ありませんのでご理解の上、ご協力お願いいたします。

平成２１年１月

箕面市教育委員会

【記入に関するお願い】

１．このアンケートは子育てに関するものです。日本語の対応が困難な場合、どなたかに記入を頼んでください。

This questionnaire is about raising children . In case you find difficulty with Japanese language , ask your family members or friends to fill out.

２．回答は、この調査票の封筒の宛名のお子さんの、ご家族、同一世帯の大人の方なら、どなたが記入していただいてもけっこうです。

３．質問ごとに、あてはまる答えの番号に○をつけてください。（　）内には数字等を直接記入してください。

４．選択肢の中で「その他」を選ばれた際、（　）がある場合は（　）内に具体的な内容を記入してください。

５．設問によっては回答していただく方が限られる場合がありますので、説明や矢印（→）に注意してください。特に注意書きのない場合は、次の設問に進んでください。

６．お手数ですが、記入が終わりましたらアンケート調査票を、同封の返信用封筒に入れて、<u>２月１２日（木）までに</u>近くのポストに投函してください。<u>切手はいりません。</u>

７．不明な点がある場合、調査に関するお問い合わせの際は下記までご連絡ください。

箕面市教育委員会 子ども部 子ども政策課

電話　（724）6931　　FAX　（721）9907

E-mail　childpolicy@maple.city.minoh.lg.jp

1．調査対象のお子さんとご家族の状況についておうかがいします。

■この調査にご回答いただく方はどなたですか。調査対象となるお子さんからみた続柄でお答えください。

1．母親　　2．父親　　3．祖父母　　4．その他（　　）

問1　調査対象のお子さんの生年月を記入してください。

平成（　　）年（　　）月　生まれ

問2　調査対象のお子さんを含め、お子さんの人数を記入してください。また、2人以上いらっしゃる場合は、末子の年齢（平成20年4月1日現在の年齢）を記入してください。

子どもの数（　　）人	末子の年齢（　　）歳

問3　希望するお子さんの数は何人ですか。希望人数を記入してください。

子どもの数（　　）人

問4　調査対象のお子さんと同居・近居されている方はどなたですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。続柄は調査対象のお子さんからみた関係です。

同居している方	近居している方 （概ね30分以内程度の行き来できる範囲）
1．父親 2．母親 3．祖母 4．祖父 5．兄弟姉妹 6．その他（　　）	1．父親 2．母親 3．祖母 4．祖父 5．兄弟姉妹 6．その他（　　）

※単身赴任や長期出張等で別居されている父母については、「同居」としてください。

問5　日頃、お子さんを預かってもらえる人はいますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

1．日常的に祖父母などの親族に預かってもらえる	→問5-1へ
2．緊急時もしくは用事の際には祖父母などの親族に預かってもらえる	
3．日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる	→問5-2へ
4．緊急時もしくは用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる	
5．いずれもない　→問6へ	

問５で１または２に○をつけた方におうかがいします。

問5-1　祖父母などに預かってもらっている状況について、あてはまるものすべてに○をつけてください。

１．祖父母などが孫を預かることについては、特に問題はない
２．祖父母などの身体的負担が大きく心配である
３．祖父母などの時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
４．自分たちも親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
５．その他（　　）

問５で３または４に○をつけた方におうかがいします。

問5-2　友人や知人に預かってもらっている状況について、あてはまるものすべてに○をつけてください。

１．友人・知人に預かってもらうことについては、特に問題はない
２．友人・知人の身体的負担が大きく心配である
３．友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
４．自分たちも親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
５．その他（　　）

すべての方におうかがいします。

問６　調査対象のお子さんの身の回りの世話などを主にしている方はどなたですか。あてはまるもの1つに○をつけてください。続柄は調査対象のお子さんからみた関係です。

１．主に父親　　２．主に母親　　３．主に祖父母　　４．その他（　　）

問７　お住まいの地域（小学校区）はどちらですか。わからない場合は、お住まいの町丁目を記入してください。

１．箕面小学校区	２．西小学校区	３．止々呂美小学校区
４．萱野小学校区	５．北小学校区	６．萱野北小学校区
７．南小学校区	８．西南小学校区	９．萱野東小学校区
１０．豊川南小学校区	１１．中小学校区	１２．東小学校区
１３．豊川北小学校区	１４．わからない　町名【　　】	【　　】丁目

２．調査対象のお子さんの親御さんの就労状況についておうかがいします。

問８　現在の就労状況（自営業、家族従事者などを含む）について、あてはまるもの１つに○をつけ、数字を記入してください。

（1）父親　（母子家庭の場合は、記載不要）

１．フルタイムで就労している（育休・介護休業中は含まない）
２．パートタイム、アルバイトなどで就労している
３．フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である
４．以前は就労していたが、現在は就労していない
５．これまでに就労したことがない

《１または２に○をつけた方は、あわせてお答えください。》

１または２と回答した方	２と回答した方
平均的な就労日数・勤務時間 １週の就労日数　[　　]日 １日の勤務時間　[　　]時間 帰宅時間　[　　]時頃	フルタイムへの転換希望 ア）希望がある イ）希望はあるが予定はない ウ）希望はない

※帰宅時間については、24時間制で記入（例：夜8:00 → 20:00）してください。

（2）母親　（父子家庭の場合は、記載不要）

１．フルタイムで就労している（育休・介護休業中は含まない）
２．パートタイム、アルバイトなどで就労している
３．フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である
４．以前は就労していたが、現在は就労していない　→問８-１へ
５．これまでに就労したことがない　→問８-１へ

《１または２に○をつけた方は、あわせてお答えください。》

１または２と回答した方	２と回答した方
平均的な就労日数・勤務時間 １週の就労日数　[　　]日 １日の勤務時間　[　　]時間 帰宅時間　[　　]時頃	フルタイムへの転換希望 ア）希望がある イ）希望はあるが予定はない ウ）希望はない

※帰宅時間については、24時間制で記入（例：夜8:00 → 20:00）してください。

問８の「⑵ 母親」で４または５に○をつけた方におうかがいします。該当しない方は、問９へお進みください。

問８-１　母親の就労希望はありますか。あてはまるもの１つに○をつけ、数字を記入してください。

１．あり（すぐにでも、若しくは１年以内に希望がある）
２．あり（１年より先で、子どもがある程度大きくなったら就労したい）
　→調査対象のお子さんも含めて一番小さいお子さんが何歳になったときに就労を希望されますか。　（　　）歳になったとき
３．なし　→問９へ

問８－２へ

問8-1で1または2に○をつけた方におうかがいします。

問8-2　就労希望の形態はどのようなものですか。あてはまるもの1つに○をつけてください。また、パートタイム、アルバイトなどによる就労を希望される場合は、数字を記入してください。

1．フルタイムによる就労
2．パートタイム、アルバイトなどによる就労
→希望する1週当たりの就労日数と1日当たりの就労時間について数字をご記入ください。
1週当たり（　　）日　　1日当たり（　　）時間

問8-3　就労希望がありながら、現在働いていない理由は何ですか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

1．利用できる保育所などの保育サービスがない
2．働きながら子育てできる適当な仕事がない
3．自分の知識、能力にあう仕事がない
4．配偶者の育児、家事への協力が得られない
5．働くことに家族や親族の理解が得られない
6．その他（　　）

すべての方におうかがいします。

問9　調査対象のお子さんの出産前後（前後それぞれ1年以内）に離職をしましたか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

1．離職した　→問9-1へ
2．継続的に働いていた（転職も含む）
3．出産1年以前にすでに働いていなかった
→問10へ

問9で1に○をつけた方におうかがいします。該当しない方は、問10へお進みください。

問9-1　仕事と家庭の両立を支援する保育サービスなどや環境が整っていたら、就労を継続しましたか。最もあてはまるもの1つに○をつけてください。

1．保育サービスが確実に利用できる見込みがあれば、継続して就労していた
2．職場において育児休業制度などの仕事と家庭の両立支援制度が整い、働き続けやすい環境が整っていれば、継続して就労していた
3．保育サービスと職場の両立支援環境がどららも整っていれば、継続して就労していた
4．配偶者の育児、家事への協力が得られれば、継続して就労していた
5．働くことに家族や親族の理解が得られれば、継続して就労していた
6．制度や環境に関係なく、自発的にやめた
7．その他（　　）

３．すべての方に保育サービスの利用についておうかがいします。

問１０　調査対象のお子さんの現在の保育サービスなどの利用の有無についておうかがいします。日頃、定期的にお子さんを預けるサービスを利用していますか。あてはまるもの１つに○をつけてください。

１．利用している　→問 10-2 へ
２．利用していない　→問 10-1 へ

問 10 で 2 に○をつけた方におうかがいします。

問１０-1　保育サービスを利用していない主な理由は何ですか。あてはまるもの１つに○をつけてください。

１．（子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で）必要がない
２．子どもの祖父母や親戚の人がみている
３．近所の人や父母の友人・知人がみている
４．預けたいが、保育サービスに空きがない
５．預けたいが、経済的な理由でサービスを利用できない
６．預けたいが場所や時間帯の条件が整わない
７．預けたいが、サービスの質など、納得できるサービスがない
８．子どもがまだ小さい→（　　）歳くらいになったら預けようと考えている
９．その他（　　）

問 10 で 1 に○をつけた方におうかがいします。

問１０-2　調査対象のお子さんは、現在どのような保育サービスを利用していますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。〔不定期に利用されるものを含めて答えてください〕

１．認可保育所
２．簡易保育施設（認可外保育施設）
３．事業所内保育施設
４．幼稚園（通常の就園時間）
５．幼稚園の長時間保育（通常の就園時間を延長して預かるサービス）
６．ベビーシッター
７．ファミリーサポートセンター

※各サービスについての説明は、別紙を参照してください。

問 10-2 で 1～5 に○をつけた方におうかがいします。

問１０-3　現在の保育サービスの利用状況についておうかがいします。
1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）保育サービスを利用していますか。具体的な数字で答えてください。なお、複数のサービスを利用されている場合は、すべてのサービスの合計でお答えください。（延長保育なども含めます）

1週当たり（　　）日　　1日当たり（　　）時間（　　：　　）～（　　：　　）

※利用時間については、24時間制で記入してください。（例：9:00～18:00）

問１０-4　利用されている主な理由は何ですか。最もあてはまるもの１つに○をつけてください。

お子さんの身の回りの世話を主にしている方が
1．現在就労している
2．就労予定がある／求職中である
3．家族・親族などを介護しなければならない
4．病気や障害がある
5．学生である
6．1～5 までの事情はないが、子どもの教育のため
7．その他（　　）

問１０-5　あなたは、希望した時期に、希望した保育サービスを利用することができましたか。あてはまるもの１つに○をつけてください。また、2 に○をつけた方は、どのように調整したか内容をお答えください。

1．利用できた
2．調整して利用できた（育児休業を切り上げるなど）
→調整した内容（　　）
3．利用できなかった
4．その他（　　）

問１０-6　利用されて、よかったことはありますか。それぞれ最もあてはまるもの１つに○をつけてください。

【保護者からみてよかったこと】
1．生活の時間にゆとりができた
2．精神的に楽になった
3．先生などに気軽に相談できる場ができた
4．気軽に情報交換や相談ができる仲間ができた
5．安心して就労できるようになった
6．その他（　　）
7．特にない

【お子さんからみてよかったこと】
1．子どもがいろいろな遊びを覚えた
2．子どもが友達と遊べるようになった
3．季節の行事などを体験できた
4．異年齢の子どもと遊ぶ機会がもてた
5．その他（　　）
6．特にない

すべての方に保育サービスの利用希望についておうかがいします。

問１１　調査対象のお子さんに関して、今は利用していないが、できれば利用したい、あるいは、（利用日数・回数や利用時間が）足りていないと思う保育サービスはどれですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。〔現在就労していないが、今後就労希望 のある方は、就労した場合を想定してお答えください。〕

１．認可保育所
２．簡易保育施設（認可外保育施設）
３．事業所内保育施設
４．幼稚園（通常の就園時間）
５．幼稚園の長時間保育
６．延長保育（保育所）
７．ベビーシッター
８．ファミリーサポートセンター
９．一時保育（一時預かり）
１０．病後児保育
１１．特にない

※各サービスについての説明は、別紙を参照してください。

問 11 で 1～7 に○をつけた方におうかがいします。選択されたサービスそれぞれについてお答えください。

問１１-1　今後の利用希望についておうかがいします。1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）保育サービス（延長保育なども含めます）を希望しますか。具体的な数字でお答えください。
問 11 で選択したサービスのうち、希望する順位の高いほうから順に、２つのサービスについてお答えください。

希望順位	問 11 で選択したサービス番号	希望する日数・利用時間
1	（　　）	1週当たり（　　）日 1日当たり（　　）時間（　：　）～（　：　）
2	（　　）	1週当たり（　　）日 1日当たり（　　）時間（　：　）～（　：　）

※利用時間については、24時間制で記入（例：9:00～18:00）してください。

問１１-2　サービスを利用したいと考えている理由はどのようなことですか。最もあてはまるもの１つに○をつけてください。

お子さんの身の回りの世話を主にしている方が
１．現在就労している
２．現在就労しているが、もっと日数や時間を増やしたい
３．就労予定がある／求職中である
４．そのうち就労したいと考えている
５．育児に不安・負担が大きいので子どもを預けたい
６．就労していないが、子どもの教育などのために子どもを預けたい
７．家族・親族などを介護しなければならない
８．病気や障害がある
９．学生である／就学したい
１０．その他（　　）

すべての方に調査対象のお子さんの日曜日・祝日の保育について、希望をおうかがいします。

問１２　調査対象のお子さんについて、日曜日・祝日に、保育サービスなど（就労、介護などの恒常的な利用で、一時的な利用は除きます）の利用希望がありますか。利用したい場合、利用したい頻度や時間帯についてお答えください。なお時間帯については２４時間制（例：午後６時３０分→１８：３０）で記入してください。

※現在の利用の有無に関係なく、また実際にサービス利用が可能な時間帯（例：保育所の開所時間）に関係なく、お答えください。
※保育サービスなどとは、保育所、幼稚園、簡易保育所（認可外保育施設）などの保育サービスを指し、親族・知人による預かりは含みません。

１．ほぼ毎週利用したい
２．月に１～２回は利用したい
３．利用希望はない
→利用したい時間帯をお答えください。
（　　：　　）～（　　：　　）

※利用時間については、24時間制で記入（例：9:00～18:00）してください。

４．調査対象のお子さんの病後児保育についておうかがいします。

保育サービスを利用している保護者の方におうかがいします。

問１３　この 1年間に、調査対象のお子さんが病気やケガで通常の保育サービスが利用できなかったことはありますか。あてはまるもの１つに○をつけてください。

１．あった　→問 13-1 へ　　２．なかった　→問 14 へ

問 13 で1に○をつけた方におうかがいします。お子さんが病気やケガで学校を休んだり、保育サービスが利用できなかった場合の対処方法と仕事を休んだ日数について、お答えください。

問１３-1　この 1年間の対処方法とそれぞれの日数はおおむね何日ですか。あてはまるものすべてに○をつけ、それぞれの日数を記入してください。〔半日程度についても 1日としてカウントしてください〕

１．父親が休んだ	（　）日
２．母親が休んだ	（　）日
３．（同居者を含む）親族・知人に預けた	（　）日
４．就労していない保護者がみた	（　）日
５．病後児の保育サービスを利用した（保育所で実施しているサービスを含む）	（　）日
６．ベビーシッターなどを頼んだ	（　）日
７．ファミリーサポートセンターにお願いした	（　）日
８．仕方なく子どもだけで留守番をさせた	（　）日
９．その他（　　）	（　）日

問 13-2 へ

問 13-1 で 1～3 に○をつけた方におうかがいします。

問１３-2　その際、できれば病後児保育サービスなどを利用したいと思われた日数はどれくらいありますか。日数を記入してください。（ない場合は、「0」とご記入ください。）

年間（　　）日

問 13-2 で「できれば病後児保育サービスなどを利用したい」日数を１日以上と記入された方におうかがいします。

問１３-3　その際、病後児保育サービスを利用されなかった理由はどのようなことですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

1．身近にない	2．サービスを知らない
3．料金が高い	4．診断書の提出など手続が煩雑
5．早朝、深夜の対応ができない	6．その他（　　）

５．すべての方に調査対象のお子さんの一時預かりについておうかがいします。

問１４　この 1年間で、私用（買物、習い事、スポーツ、会合、美容院など）やリフレッシュ目的、冠婚葬祭や保護者の病気、あるいは就労のため、お子さんを家族以外の誰かに一時的に預けたことはありましたか。あてはまるもの１つに○をつけてください。

1．ある　→問 14-1 へ
2．ない　→問 14-2 へ

問 14 で 1 に○をつけた方におうかがいします。

問１４-1　一時的に預けた日数を、理由ごとにご記入ください。〔半日程度についても 1日としてカウントしてください〕

1．私用（買物、習い事など）、リフレッシュ目的	年間（　　）日
2．冠婚葬祭、保護者の病気	年間（　　）日
3．就労	年間（　　）日
4．その他（　　）	年間（　　）日

すべての方におうかがいします。

問１４-2　一時預かりのサービスを今は利用していないが、できれば利用したい、あるいは利用日数・回数を増やしたいと思いますか。あてはまるもの１つに○をつけて、希望がある方は、利用したい日数を記入してください。

1．現状のままでよい
2．今は利用していないが、できれば利用したい　→年間（　　）日ぐらい
3．今、利用しており、利用日数・回数を増やしたい　→新たに年間（　　）日ぐらい

6．すべての方に調査対象のお子さんの宿泊を伴う一時預かりについておうかがいします。

問１５　この 1年間に、保護者の用事などにより、調査対象のお子さんを泊まりがけで預けなければならないことはありましたか。あてはまるもの<u>１つに○</u>をつけてください。

１．あった（預け先が見つからなかった場合も含む）　→問 15-1 へ
２．なかった

問 15 で1に○をつけた方におうかがいします。

問１５-1　この 1年間の対処方法とそれぞれの泊数はおおむね何泊ですか。あてはまるもの<u>すべてに○</u>をつけ、それぞれの泊数を記入してください。

１．（同居者を含む）親族・知人に預けた	（　　）泊
２．一時預かりサービスを利用した	（　　）泊
３．仕方なく子どもを同行させた	（　　）泊
４．仕方なく子どもだけで留守番をさせた	（　　）泊
５．その他（　　）	（　　）泊

問 15-1 で1に○をつけた方におうかがいします。

問１５-2　親族・知人に預けることは、困難でしたか。あてはまるもの<u>１つに○</u>をつけてください。

１．非常に困難
２．どちらかというと困難
３．特に困難ではない

7．来年度就学予定の児童の保護者の方におうかがいします。

問１６　調査対象のお子さんについて、小学校入学以降の放課後のすごし方について、学童保育*を利用したいと思いますか。あてはまるもの<u>１つに○</u>をつけてください。

１．利用したい　　週（　　）日くらい
２．利用予定はない

*学童保育…保護者が就労などにより、放課後家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもが生活する場を提供するものです。箕面市には、13箇所の学童保育室があります。
【対象】市内の小学校１年生～３年生（但し、障害のある子どもは６年生まで）
【保育料】毎月5,700円　【おやつ代】毎月1,800円

8．ベビーシッターを利用されている方におうかがいします。

問17　どのような目的で利用していますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

1．主たる保育サービスとして利用している
2．保育所、幼稚園などの利用で足りない時間をおぎなう目的で利用している（朝・夕など）
3．子どもの病気・ケガなどの緊急時に利用している
4．祖父母や近所の人・友人などに預かってもらえないときに利用している
5．親の冠婚葬祭などや買い物などの外出の際に利用している
6．親の短期・臨時的就労時の際に利用している
7．子どもの習い事への送り迎えに利用している
8．その他（　　）

問17-1　どれくらいの頻度で利用していますか。数字を記入してください。

月に（　　）日くらい　　1回あたり　（　　）時間程度

9．すべての方にファミリーサポートセンターの利用についておうかがいします。

問18　ファミリーサポートセンターを利用していますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

1．利用している　→問18-1へ　　2．利用していない　→問18-3へ

問18で1に○をつけた方におうかがいします。

問18-1　どのような目的で利用していますか。 あてはまるものすべてに○をつけてください。

1．主たる保育サービスとして利用している
2．保育所、幼稚園などの利用で足りない時間をおぎなう目的で利用している（朝・夕など）
3．祖父母や近所の人・友人などに預かってもらえないときに利用している
4．親の冠婚葬祭などや買い物などの外出の際に利用している
5．親の短期・臨時的就労時の際に利用している
6．保育所、幼稚園などの送り迎えに利用している
7．子どもの習い事への送り迎えに利用している
8．その他（　　）

問18-2　どれくらいの頻度で利用していますか。 数字を記入してください。

月に（　　）日くらい　　1回あたり　（　　）時間程度

すべての方におうかがいします。

問18-3　今は利用していないが、できれば利用したい、あるいは、利用時間を増やしたいと思いますか。
あてはまるもの1つに○をつけ、希望がある方は、利用したい時間を記入してください。

1．現状のままでよい
2．今は利用していないが、できれば利用したい　→月（　　）時間ぐらい
3．今、利用しており、利用時間を増やしたい　→新たに月（　　）時間ぐらい

１０．すべての方に子育て支援センター(おひさまルーム）の利用について おうかがいします。

問１９　調査対象のお子さんは、現在、子育て支援センター(おひさまルーム）を利用していますか。あてはまるもの<u>１つに○</u>をつけ、利用されている方は、おおよその利用回数（頻度）を記入してください。

１．利用している　　１週あたり（　　）回
２．利用していない

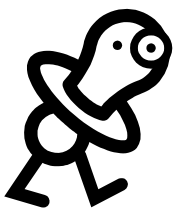
問１９-1　今は利用していないが、できれば利用したい、あるいは、利用回数を増やしたいと思いますか。あてはまるもの<u>１つに○</u>をつけ、希望がある方は利用したい回数を記入してください。

１．現状のままでよい
２．今は利用していないが、できれば利用したい　→１週あたり（　　）回
３．今、利用しており、利用回数を増やしたい　→新たに１週あたり（　　）回

問 19 で 2 に○をつけた方におうかがいします。

▶問１９-2　現在利用していない理由はどのようなことですか。最もあてはまるもの<u>１つに○</u>をつけてください。

１．利用したいサービスが地域にない
２．地域のサービスの質に不安がある
３．地域のサービスの利便性（立地・開催時間・日数など）が悪く利用しづらい
４．利用料がかかる
５．自分がサービスの対象者になるのかどうかわからない
６．時間がない
７．サービスの利用方法（手続きなど）や場所がわからない
８．その他（　　）
９．特に理由はない



すべての方に子育て支援サービスの認知度・利用意向についておうかがいします。

問２０　下記の子育てに関する機関やサービスを知っていたり、これまでに利用したことはありますか。また今後、利用したいと思いますか。①、②のうち、それぞれあてはまるもの<u>１つに</u>○をつけてください。

※各機関やサービスについての説明は、別紙を参照してください。

事業名等	①認知度			②利用意向			
	利用（参加）したことがある	利用（参加）したことはないが知っている	知らない	利用（参加）したい	あまり利用（参加）したいと思わない	わからない	対象となる時期をすぎた
1 保育所での一時保育							
2 保育所・幼稚園での園庭開放							
3 幼稚園の長時間保育							
4 子育て支援センター（おひさまルーム）							
5 保育つき講座							
6 ふれあいホームサービス							
7 みのおファミリー・サポート・センター							
8 シルバー人材センターの高齢者活用子育て支援事業							
9 子育て短期支援事業							
10 予防歯科センター							
11 療育相談　（池田保健所）							
12 妊婦健康診査							
13 はじめてパパママになる日のために(育児講座)							
14 妊婦栄養教室							
15 赤ちゃん訪問（保健師等による家庭訪問）							
16 ２か月児育児相談会（わらびーパーク）							
17 乳児一般健康診査*1							
18 乳幼児健康診査（4 か月児、1歳6 か月児、3歳6 か月児）*2							
19 乳児後期健康診査*3							

*1　母子健康手帳についている受診票で、１回無料で受けられる１歳未満までの健康診査【実施場所：医療機関】

*2　４か月児、１歳６か月児、３歳６か月の無料の健康診査【実施場所：総合保健福祉センター】

*3　４か月児健康診査でもらう受診票で受けられる、9～11 か月の間の無料の健康診査【実施場所：医療機関】

事業名等	①認知度			②利用意向			
	利用（参加）したことがある	利用（参加）したことはないが知っている	知らない	利用（参加）したい	あまり利用（参加）したいと思わない	わからない	対象となる時期をすぎた
20 離乳食講習会（5～9か月児）							
21 乳児後期食教室（9～１１か月児）							
22 幼児食教室（２歳児）							
23 親子クッキング							
24 乳幼児電話相談（育児や健康に関する相談）							
25 まいど子でもカード事業（府事業）							

１１．育児休業制度の利用についておうかがいします。

問２１　調査対象のお子さんについて、母親または父親が育児休業制度を利用しましたか。あてはまるもの１つに○をつけてください。

１．母親が利用した　　２．父親が利用した
３．母親と父親の両方が利用した
４．利用しなかった　→問 22 へ

問 21 で 1～3 に○をつけた方におうかがいします。

問２１-1　育児休業から復帰したとき、お子さんの月齢は何ヶ月でしたか。具体的に数字で記入してください。〔お子さんが 1 歳以上の場合も月に換算して答えてください。問２１で３に○をつけた方は、最後の育児休業利用者が復帰された時について答えてください。〕

子どもは（　　）ヶ月だった

問２１-2　育児休業明けに、希望する保育サービスをすぐ利用できましたか。あてはまるもの１つに○をつけてください。

１．育児休業期間を調整せずにできた
２．育児休業期間を調整したのでできた　→問 21-3 へ
３．できなかった　→問 21-4 へ
４．希望しなかった

問 21-2 で 2 に○をつけた方におうかがいます。

問２１-3　育児休業明けに希望する保育サービスが確実に利用できたとしたら、育児休業は実際に取得した期間と変わりましたか。あてはまるもの１つに○をつけ、数字を記入してください。

１．変わらない　　２．長くした（　　）ヶ月
３．短くした（　　）ヶ月

問21-2で3に○をつけた方におうかがいします。

問２１-4　どのように対応されましたか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

1．希望とは違う認可保育所を利用した	2．事業所内の保育サービスを利用した
3．１と２以外の保育サービスを利用した	4．家族などにみてもらうことで対応した
5．仕事を辞めた	6．その他（　　）

１２．すべての方に現在の生活についておうかがいします。

問２２　あなたの家庭では、『仕事と生活の調和』が図られていると感じますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

1．感じる	2．まあまあ感じる	3．あまり感じない
4．感じない	5．わからない	

問２３　4～5年前と比べ、あなたの家庭の家計（暮らし向き）の現状について、最も近いもの1つに○をつけてください。

1．家計（暮らし向き）にゆとりができた	2．変わらない
3．家計（暮らし向き）はやや苦しくなった	4．家計（暮らし向き）は苦しくなった
5．家計（暮らし向き）は大変苦しくなった	6．分からない

１３．調査対象のお子さんの普段の食生活や健康などについておうかがいします。

問２４　お子さんの普段の食生活について、それぞれあてはまるもの1つに○をつけてください。

朝食を食べますか	1．毎日食べる	2．食べる日のほうが多い
	3．食べない日のほうが多い	4．ほとんど食べない
	5．離乳食前	
１日１回は家族と一緒に食事をしていますか	1．している	2．していない
	3．離乳食前	

問２５　調査対象のお子さんは、平均何時に寝て、何時に起きますか。時間を記入してください。（時間は２４時間制で記入してください）

【平日】	寝る時間（　　）時頃	起きる時間（　　）時頃
【休日の前日】	寝る時間（　　）時頃	
【休日】	寝る時間（　　）時頃	起きる時間（　　）時頃

※時間は、24時間制で記入（例：夜9:00→21:00）してください。

問２６　調査対象のお子さんについて、かかりつけの医師はいますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

1．すぐ近く（市内）にいる	2．近くではない（市外）がいる
3．決まったかかりつけの医師はいない	4．どちらともいえない

問２７　夜間や休日に、お子さんが急病などにより、医療機関の必要性を感じた経験はありますか。あてはまるもの１つに○をつけてください。

１．ある　→**問27-1へ**　　２．ない　→**問２８へ**

問２７-1　その時あなたはどうしましたか。あてはまるもの１つに○をつけてください。

１．救急車を呼んだ　　２．近所の病院や診療所に連れていった
３．豊能広域こども急病センター・市立病院に連れていった
４．他市の救急病院に自分で連れていった　　５．市販の薬で応急処置をした
６．投薬などはせず、自宅で見守った　　７．その他（　　）

１４．あなたの子育て全般についてのお考えや状況について おうかがいします。（調査対象のお子さんには限りません）

問２８　あなたは、自分にとって子育てを楽しいと感じることが多いと思いますか。それとも辛いと感じることが多いと思いますか。あてはまるもの１つに○をつけてください。

１．楽しいと感じることの方が多い
２．楽しいと感じることと辛いと感じることが同じくらい
３．辛いと感じることの方が多い
４．わからない
５．その他（　　）

問 28 で 2 または 3 に○をつけた方におうかがいします。

問２８-1　あなたが日常悩んでいること、あるいは気になることは何ですか。（1）と（2）それぞれあてはまるものすべてに○をつけてください。

（1）子どもに関すること

１．病気や発育・発達に関すること
２．食事や栄養に関すること
３．育児のことがよくわからないこと
４．子どもとの接し方に自信がもてないこと
５．子どもと過ごす時間が十分とれないこと
６．子どもの教育に関すること
７．子どもの友だちづきあい（いじめなどを含む）に関すること
８．子どもが保育所や幼稚園へ行きたがらないこと
９．子どもの成長が他の子どもと違いがあること
１０．その他（　　）

（2）親の心身の状態などに関すること

1．子育てに関して配偶者・パートナーの協力が少ないこと
2．子育てに関して配偶者・パートナーと意見が合わないこと
3．子育てが大変なことを親族、近隣の人、職場など周りの人が理解してくれないこと
4．自分の子育てについて、親族、近隣の人・職場などまわりの見る目が気になること
5．子育てに関して話し相手や相談相手がいないこと
6．仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分とれないこと
7．配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと
8．子育てのストレスなどから、子どもにきつくあたってしまうこと
9．子育てによる身体の疲れが大きいこと
10．子育てにかかる出費がかさむこと
11．住居が狭いこと
12．その他（　　）

すべての方におうかがいします。

問２９　あなたは、子育てをする中で、どのような施策・対策が有効と感じていますか。あてはまるもの<u>３つまでに</u>○をつけてください。

1．地域のおける子育て支援（一時預かり、育児相談など）の充実
2．保育サービスの充実
3．子育て支援のネットワークづくり
4．地域における子どもの活動拠点の充実
5．訪問型の支援サービスの充実
6．健やかな妊娠・出産に対する支援
7．子どもの教育環境
8．子育てしやすい住居・まちの環境面での充実
9．仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備
10．子どもを対象にした犯罪・事故の軽減
11．援護を要する子どもに対する支援
12．その他（　　）

問３０　身近な地域で、子育てに関する悩みや不安をどなた（どこ）に相談していますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。※「*」のついている用語の説明は、別紙を参照してください。

１．配偶者・パートナー
２．その他の親族（親、兄弟姉妹など）
３．隣近所の人、知人、友人
４．職場の同僚
５．保育所、幼稚園、学校、学童保育の保護者仲間など
６．子育てサークル*などの仲間
７．保育所の保育士、幼稚園・小学校の先生、学童保育の指導員など
８．医師、看護師、栄養士など
９．専門カウンセリング（臨床心理士など）
１０．民生委員・児童委員、主任児童委員
１１．子育て支援センター（おひさまルーム）
１２．子育てサロン*
１３．親子の集いの場
１４．母子自立支援員（母子家庭の母や寡婦に、相談対応や情報提供などの自立支援を行う）
１５．教育センター*
１７．総合保健福祉センター（ライフプラザ）
１８．発達相談「ゆう」（総合保健福祉センター分室）*
１９．子ども家庭相談室*
２０．保健所
２１．子ども家庭センター*
２２．ベビーシッター
２３．育児書・育児雑誌・インターネットなどで調べる
２４．その他（　　）
２５．相談相手がいない
２６．相談したことはない

問 30 で 11～21 に○をつけなかった方におうかがいします。

問３０-1　相談しなかった理由は何ですか。あてはまるもの１つに○をつけてください。

１．特に相談の必要性を感じなかった
２．どこに相談していいのかわからなった
３．相談窓口は知っていたが、役にたつかどうかわからなかった
４．その他（　　）

すべての方におうかがいします。

問３１　あなたは子育てに関するサークルなど自主的な活動に参加していますか。あてはまるもの<u>１つに○</u>をつけてください。

１．現在参加している
２．現在は参加していないが、以前は参加していた　→問 31-1 へ
３．現在は参加していないが、今後機会があれば参加したい　→問 31-1 へ
４．現在は参加しておらず、今後も参加するつもりはない　→問 32 へ

問31で1～3に○をつけた方におうかがいします。

問３１-1　自主活動をしていくにあたって、行政に行って欲しい支援は何ですか。あてはまるもの<u>１つに○</u>をつけてください。

１．活動場所の提供
２．情報発信やＰＲ活動への支援
３．活動時間中の保育サービス
４．活動資金援助
５．活動への保育に関する専門家からのアドバイス
６．その他　（　　）
７．特にない

すべての方におうかがいします。

問３２　あなたにとって、子育てが地域の人に（もしくは社会で）支えられていると感じますか。あてはまるもの<u>１つに○</u>をつけてください。

１．感じる　　２．感じない　　３．わからない

１５．子育てを支援する生活環境の整備についておうかがいします。

問３３　お子さんと外出する際、困ること、困ったことはありますか。あてはまるもの<u>すべてに○</u>をつけてください。

１．自動車の通行が多いにもかかわらず歩道や信号がない道路が多く、安全に心配があること
２．歩道の段差などがベビーカーや自転車での通行の妨げになっていること
３．交通機関や建物がベビーカーでの移動に配慮されていないこと
４．トイレがオムツ替えや親子での利用に配慮されていないこと
５．授乳する場所や必要な設備がないこと
６．小さな子どもとの食事に配慮された場所（店）が少ないこと
７．買い物や用事などの合間の気分転換に、子どもを遊ばせる場所がないこと
８．緑や広い歩道が少ないなど、まち並みにゆとりとうるおいがないこと
９．暗い通りや見通しのきかないところが多く、子どもが犯罪の被害にあうのではないかと心配なこと
１０．周囲の人が子ども連れを迷惑そうにみること
１１．荷物や子どもに手をとられて困っているときに手を貸してくれる人が少ないこと
１２．その他（　　）
１３．特に困ること・困ったことはない

問３４　お住まいの地域における子どもの遊び場に関して満足していますか。あてはまるもの<u>１つに○</u>をつけてください。

１．満足している　　２．満足していない
３．どちらとも思わない　　４．わからない

問３５　地域の子どもの遊び場について、日ごろ感じていることはありますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

１．近くに遊び場がない
２．雨の日に遊べる場所がない
３．思い切り遊ぶために十分な広さがない
４．遊具などの種類が充実していない
５．不衛生である
６．いつも閑散としていて寂しい感じがする
７．遊具などの設備が古くて危険である
８．緑や水辺など子どもが自然にふれあう場が少ない
９．遊び場やその周辺の環境が悪くて安心して遊べない
１０．公園など遊び場のトイレがオムツ替えや親子での利用に配慮されていない
１１．遊び場周辺の道路が危険である
１２．遊び場に行っても子どもと同じ歳くらいの遊び仲間がいない
１３．その他　（　　）
１４．特に感じることはない

１６．子どもの安全の確保についておうかがいします。

問３６　あなたは、普段からお子さんの安全対策として、どのようなことを実施していますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

１．（知らない人についていかないなど）注意事項を子どもに話して聞かせる
２．子どもの外出先を必ず把握する
３．近所での不審者情報については常に気にし、その都度、子どもに伝える
４．緊急時の避難場所（「こども１１０番」など）を子どもと一緒に確認する
５．一人で外で遊ばせない
６．近所の危険な場所をチェックし、子どもにその場所では遊ばせないようにする
７．誰とどこで遊ぶか、いつ帰るかを家族に言ってから出かけるようにさせている
８．できるだけ、人通りがあり明るく大きな道を通るようにさせている
９．帰宅時間を決めている
１０．塾や習い事などで帰宅時間が遅くなるときは、家族の者がむかえに行くようにしている
１１．外出するときは、防犯ブザーなどの防犯グッズを持たせている
１２．外出するときは、（現在の位置を地図で示す）ＧＰＳ機能のついた携帯電話を持たせている
１３．その他（　　）
１４．特にしていない
１５．子どもが、一人で出歩く年齢に達していないので特に気をつけていない

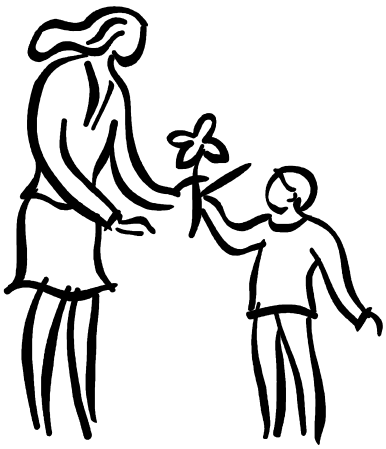
問３７　箕面市内で実施されている子どもの安全を守るための取り組みのうち、あなたが知っているものはありますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

１．危険なところや問題のところがないかの点検
２．登下校時における通学パトロール
３．いざというときにかけこめる「こども１１０番」や「動くこども１１０番」※別紙参照
４．前かごに「地域パトロールステッカー」を貼った自転車でのパトロール
５．（青いウサギの回転灯）青色防犯パトロール
（青色回転灯を準備した公用車による防犯パトロール）
６．わんわんパトロール隊によるパトロール
（愛犬の散歩などで地域内を歩くことによる、地域の子どもたちの安全見守り活動）
７．小学校でおこなっている「交通安全教室」や「不審者から身を守るための寸劇」
８．その他（　　）

１７．子育て支援策についておうかがいします。

問３８　あなたが箕面市で子育てをしていくうえで、どのようなものが充実すれば、子育てがしやすくなると思いますか。あてはまるもの３つまでに○をつけてください。

１．親子が安心して集まれる身近な場
２．子連れでも出かけやすく楽しめる場所
３．子育てに困ったときに相談したり情報が得られる場
４．保育所や幼稚園の保育内容・利用時間など多様なサービス
５．子育て支援に関する情報提供
６．保育所への送迎、家事援助や介護付きの託児など、ＮＰＯなど民間を活用した保育サービス
７．安心して子どもが医療機関を利用できる体制の整備
８．公営住宅の優先入居・広い部屋の割り当てなど、住宅面での配慮・支援
９．労働時間短縮、休暇の取得促進、育児休業取得促進など企業などの職場環境の改善
１０．子育ての講座など子育てについて学べる機会
１１．その他（　　）
１２．特にない



１８．小中一貫教育についておうかがいします。

問３９　本市では全市で小中一貫教育の取り組みを進めていますが、ご存じですか。あてはまるもの<u>１つに</u>○をつけてください。

※小中一貫教育については、別紙を参照してください

１．知っている　　２．知らない　　３．関心がない

問４０　小中一貫教育にどのようなことを期待されますか。あてはまるもの<u>すべてに</u>○をつけてください。

１．中学校へのスムーズな接続
２．縦割り集団や異年齢交流、異年齢合同の学習
３．小学生と中学生の合同行事
４．小学校高学年での一部教科担任制などさまざま教師による授業
５．小学校高学年での部活動の体験
６．小学生（高学年）に対して中学校教員による授業の体験
７．地域との連携や交流
８．学力の向上
９．体力の向上
１０．豊かな人間性、人権感覚の育成
１１．自分で考える力や表現する力の育成
１２．コミュニケーション能力の育成
１３．その他（　　）
１４．特にない

問４１　小中一貫教育の教育内容に望まれることはどのようなことですか。あてはまるもの<u>すべてに</u>○をつけてください。

１．小学校での英語活動（現在、小学校３年生から取り組んでいます）
２．地域や箕面市のことの学習
３．職業についての学習や職場体験学習
４．各教科の基礎・基本の学習の習得
５．各教科の発展的な学習
６．道徳教育の充実、情報モラル（ネット犯罪など）の学習
７．命の教育（性に関すること、薬物乱用防止に関することなど）
８．ボランティア活動、福祉体験
９．自然体験・科学実験
１０．環境教育・持続可能な発展についての学習
１１．国際交流、異文化理解
１２．野外活動、宿泊学習など共同体験
１３．その他（　　）
１４．特にない

１９．母子世帯の方に母子世帯に対する制度や施策についておうかがいします。

問４２　次の１から８の制度や施策のうち、ご存知のもの、ご存じでないもの、及びそれらのうち今後（も）利用したいものはどれですか。それぞれあてはまるものに○をつけてください。

	いずれか１つに○				今後（も）利用したい場合は○
	知らなかった	聞いたことがある	内容も知っている	利用したことがある	
1　市営住宅の当選倍率優遇制度					
2　母子家庭ホームヘルパーの派遣					
3　ファミリーサポートセンター事業					
4　ひとり親家庭医療費助成					
5　上・下水道料の減免					
6　母子相談（箕面市の窓口において母子自立支援員により実施）					
7　女性相談（箕面市の男女協働参画ルームで実施）					
8　法律相談（箕面市の市民相談室・豊川支所で実施）					

問４３　最後に、市の子育て支援施策に関するご意見やその他ご意見・ご要望がありましたら、自由にご記入ください。

アンケートは以上で終わりです。

ご協力ありがとうございました。

記入の終わったアンケート用紙は、**２月１２日（木）**までに
同封の返信用封筒に入れて、近くの郵便ポストに投函してください。
切手はいりません。